

**製品名: フェリチン重鎖ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe87751**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000, ICC/IF 1:100-1:200, FC 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:21 kDa; Observed MW:21 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	Ferritin Heavy Chain
別名	FHC; FTH; HFE5; PLIF; FTHL6; PIG15
遺伝子 ID	2495
SwissProt ID	P02794
免疫原	ヒトフェリチン重鎖の合成ペプチド

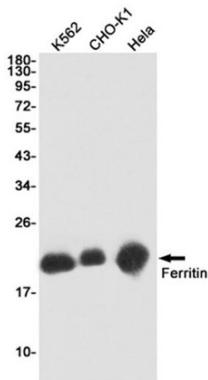
**背景**

この遺伝子は、原核生物および真核生物の主要な細胞内鉄貯蔵タンパク質であるフェリチンの重サブユニットをコードしています。

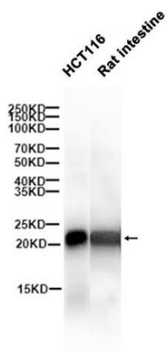
この遺伝子は、重フェリチン鎖と軽フェリチン鎖の 24 個のサブユニットから構成されています。フェリチンサブユニットの構成の変異は、様々な組織における鉄の吸収および放出速度に影響を及ぼす可能性があります。フェリチンの主な機能は、鉄を可溶性かつ無毒な状態で貯蔵することです。フェリチンタンパク質の欠陥は、いくつかの神経変性疾患と関連しています。この遺伝子には複数の偽遺伝子が存在します。選択的スプライシングによって生じた転写バリエーションがいくつか観察されていますが、その生物学的妥当性は未だ解明されていません。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

## 研究分野

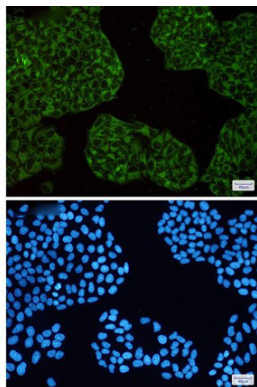
## 画像データ



フェリチン抗体 (1:1000 希釈) を使用した K562、CHO-K1、HeLa 細胞溶解物中のフェリチンのウエスタン ブロット検出。



AMRe87751 を 1:1000 で使用して、HCT116 細胞およびラット腸組織からの抽出物のウエスタン ブロット分析を行いました。



AMRe87751 抗体 (緑) と DAPI (青) を使用した HeLa 細胞の免疫蛍光分析。